

地域密着型金融推進の取組みについて

【基本方針】

鳥取信用金庫では、2021年4月からスタートした“とりしん共創共生3か年計画NEXT”で「地域経済の持続的繁栄と豊かな未来の創造」をビジョンに、地域が抱える課題解決に全力で取り組み、地域経済の持続的発展に注力しています。

さらに、2021年6月の新理事長就任時に掲げた「つなぐ」をキーワードに「ひと・企業・地域」を繋ぐハブとしての使命を果たし、より深化した地域密着型金融推進とお客さまに寄り添った「伴走型金融支援」の実践に、役職員一丸となって取り組んでまいります。

【主要な取組み】

〔Ⅰ〕取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- 取引先企業との日常的・継続的な関係を強化し、ライフステージに応じた様々なニーズを的確に捉え、最適なソリューションを提案するとともに、各種金融手法や人材・情報のネットワークを活用し、取引先企業に対して一層の支援を図ります
 - ・ 創業・新事業を目指す中小企業等への支援
 - ・ 成長段階における更なる飛躍に向けた取引先企業への支援
 - ・ 経営改善が必要な取引先企業への支援
 - ・ 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援
 - ・ 事業承継が必要な取引先企業への支援

〔Ⅱ〕地方創生への積極的な参画

- 地方公共団体や中小企業関係団体・機関と連携し、地域全体の活性化と持続的成長に取り組むと同時に、安定した雇用創出に貢献します
 - ・ 「山陰海岸ジオパーク」等の地域資源を活かした地域活性化支援
 - ・ 地域産業の競争力強化に向けた取組みへの支援
 - ・ 中心市街地等の活性化と地域づくりへの支援
 - ・ 結婚・出産・子育て・教育に係る金融ニーズへの対応
 - ・ 地域のお客さまへの多様なサービスの提供

〔Ⅲ〕地域や利用者に対する積極的な情報発信

- 地域社会の一員として、当金庫の経営情報や地域密着型金融の取組み状況に加えて、お客さまのお役に立つ情報を継続して発信します
 - ・ 地域密着型金融推進に係る情報発信
 - ・ 取組みに対する成果や実績の公表